



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

東日本大震災

**自治体職員・組合員の業務を支援
北海道から岩手県へ**

**自治労の復興支援
4月10日 スタート!**

支援スケジュール

- 【連合救援ボランティア=岩手県・東和ベースキャンプ】
第1期 第2クール派遣
(4月8～15日/青年部6人)
- 【自治労復興支援活動=岩手県宮古市ほか】
第1グループ派遣
(4月10～18日/北海道3チーム・15人)
第2グループ派遣
(4月16日～25日/北海道3チーム・15人)
第3グループ派遣
(4月23日～5月2日/北海道3チーム・15人)

いよいよ統一自治体選挙後半のたたかいだ。住んでいる地域でいよいよ身近な選挙。自分たちの思いや政策を伝えられる人が必要だ。大震災で自治体職員の重要性が高まった。人が減っては立ち行かない。パッシングなんて跳ね返そう。

朝風
福島原発が深刻な事態だ。空気が水、食卓にのるものが汚染されている。原子炉を冷やせば冷やすほど、その汚染水は流れ出しとどまることを知らない。海外で日本の印象が悪化するばかり。こんな深刻な事態でも、また原発か！

**東日本大震災
支援カンパ実施中!**

東日本大震災支援カンパの取り組みにご協力をいただきましてありがとうございます。3月14日から、組合員1人1000円を目標に支援カンパを取り組み3月31日で8,685,043円を集約しました。このカンパ金は、4月1日付で自治労本部に送金しました。今後、自治労中央執行委員会で用途(記事参照)を決定します。引き続きのご協力をお願いします。

第2次集約日は、4月15日です。

第1次集約	8,685,043円
上記以降(4/6現在)	6,062,899円
道本部集約計	14,747,942円

3月11日に発生した地震は、マグニチュード9.0で観測史上最大の大震災となり、死者・行方不明をあわせて2万7千人を超える被害が報告されている。大津波や火災により壊滅的な地域では自治体の機能さえも失われ、そこで働く仲間が、不眠不休で住民の安全確保や復旧に全力をあげている。

連合ボランティアに青年部6人参加
自治労の人的支援活動は、岩手・宮城・福島の3県本部と受入体制確保などの諸課題・準備について協議が進められてきたが、いよいよ4月10日からスタートした。すでに被災地では、連合本部の要請に基づく救

道本部から3チーム派遣
道本部は、毎週3チーム・15人ずつを岩手県に派遣する計画である。今後、統一自治体選挙への対応などにも留意しながら、各地方本部や単組・総支部に支援活動への参加を要請していく(4月の第

全国から2200人
今回開始する自治労の取り組みは、「被災者の支援・救援を行っている自治体職員・組合員の業務を支援する」ことが主な

具体的には、4月10日から6月5日までの8週間を当面の第一期とし、全国の各県本部から毎週55チーム・275人ずつ(のべ2,200人)が3県に入り、避難所運営、物資調達・配送、行政支援(義援金交付事務や罹災証明発行事務等)、医療支援などを担うこととしている。

自治労共済の火災共済+自然災害共済

住宅はもちろん「再取得価額」で家財も安心

火災、落雷等(火災共済)に加えて、地震・風水害から避難まで(自然災害共済)に加入すれば、損害額を「再取得価額」で認定するので安心です。

自治労共済

**臨時・非常勤等職員の処遇改善、雇用安定を！
法改正を求める200万人署名 最終集約5月27日(金)**

自治労目標130万筆 道本部集約 4/6 現在 **49,094筆**

**統一自治体選挙後半のたたかい
組織内完勝めざす**

第17回自治体選挙後半のたたかいは、市長・市議会議員選挙の告示が4月17日、町村長・町村議会議員選挙の告示が19日、投票日は24日となる。自治労道本部組織内候補予定者37人(2面参照)と推薦候補者を含めて必勝をめざす。

重要性が明らかにになった。地域を再生させるための大切なたたかいである。あらためて、住民の目線にたった自治体首長と議員が求められている。同時に、働く者のための政策の推進を求めていくことも重要だ。

組織内候補予定者

市長2人	町長1人
市議27人	町議7人

37人の必勝めざそう!



あいはらさん(写真中央)の左2人目が木元さん。来賓で訪れたえさきさん(現参議)を激励した=2010年1月31日あいくみネット総会、自治労会館

**働く女性の先頭に立ち奮闘
木元弘子さん(元自治労本部女性部長)逝去**

元自治労本部(女性)部長 女性部長)となり、実行ある男女の本元弘子さん(75歳)が、3月11日、札幌市内の病院で入院療養中にとつて逝去した。

木元さんは全道庁日高支庁支部出身。1964年から自治労北海道本部青年婦人部常任幹事、副部長を経て、1975年から自治労本部執行委員(婦人部長、のちに

JICHIRO スケジュール

2011年4月

12日(火)	第15回道本部執行委員会(札幌市)
15日(金)	介護集実行委員会(札幌市)
16日(土)	青年部第1回拡大幹事会(札幌市) 東日本大震災「自治労復興支援活動」第2グループ派遣(～24日/岩手県宮古市ほか)
17日(日)	市長・市議会議員選挙告示
19日(火)	町村長・町村議会議員選挙告示
24日(日)	市町村長・市町村議会議員選挙投票
25日(月)	25年目の4.26チェルノブイリデー記念講演会(札幌市)
26日(火)	25年目の4.26チェルノブイリデー市民集会(札幌市)

道本部ホームページ

自治労北海道 ユーザー名:hokkaido
組合員専用ページは パスワード:jichi2009

第17回統一自治体選
自治労道本部
組織内候補予定者

現場・地域の「声」託そう!

2011年4月6日現在

市長・町長選



砂川市
善岡 雅文
よしおかまさふみ/新人



赤平市
高尾 弘明
たかおひろあき/現2



陸別町
原子 裕志
はらこひろし/新人

市議選

江別市
赤坂 伸一
あかさかしんいち/現7

江別市
鈴木真由美
すずきまゆみ/現5

江別市
林 かづき
はやしかづき/現1

恵庭市
榎本 敦尚
えのもとあつひさ/現1

小樽市
斉藤 博行
さいとうひろゆき/現2

石狩市
片平 一義
かたひらかずよし/現6

旭川市
白鳥 秀樹
しらとりひでき/現1

旭川市
三井 幸雄
みつひゆきお/現5

名寄市
奥村 英俊
おくむらひでとし/新人

留萌市
野崎 良夫
のざきよしお/現9

函館市
福島 恭二
ふくしまきょうじ/現7

函館市
斉藤佐知子
さいとうさちこ/現2

函館市
道畑 克雄
みちはたかつお/現1

深川市
田中 昌幸
たなかまさゆき/現2

滝川市
荒木 文一
あらかきぶんいち/現1

夕張市
厚谷 司
あつやつかさ/新人

芦別市
小川 政憲
おがわまさのり/新人

砂川市
飯澤 明彦
いいざわあきひこ/現1

三笠市
丸山 修一
まるやましゅういち/現3

室蘭市
小田中 稔
おだなかみのる/現1

苫小牧市
西野 茂樹
にしのみしげき/現3

苫小牧市
熊谷 克己
くまがいかつみ/現2

苫小牧市
小山 征三
こやませいそう/新人

網走市
山田庫司郎
やまだこしろう/現3

全道の知友人に
声かけしよう



町議選

倶知安町
笠原 啓仁
かさはらけいじ/現3

羽幌町
平山美知子
ひらやまみちこ/新人

浦河町
飯田美和子
いいだみわこ/新人

南富良野町
阿部 修一
あべしゅういち/新人

選挙名 告示 投票日
市長・市議会 4/19(火) 4/24(日)
町村長・町議会 4/17(日)

誰にでもできる選挙運動 その1

市民自治の確立に
棄権はキケン

地方から日本の
政治を改革する
大切な一票です



これからの日本の将来を決める大切な選挙です。あなたの一票を必要としています。隣近所の方も誘い合わせて投票所へ行きましょう。また旅行や出張のときは、期日前投票・不在者投票を必ずしましょう。

誰にでもできる選挙運動 その2

電話で支持を
うたえよう

電話での
依頼・要請は
いつでもOK



選挙期間中は、友人・知人に電話で投票をお願いすることは、まったく自由です。大いに活用しましょう。ただし、反感を持たれないように注意し、相手の意見や注文に耳を傾ける姿勢が大切です。

えさきさんの
江崎孝の
国会だより
③



3月17日午前中のこと。総務省公務員部長室を訪ねました。東日本大震災における全国自治体への早い支援協力要請と経費の特別交付税措置の文書を発出させるためです。13日からは、思っていた以上に早くしかも、自治体支援のスキームも盛り込んでいました。決して十分な支援体制とは言えませんが、早い対応で、これも政権与党の効果でしょう。か。これからは全力投球です。(4月3日新幹線車中にて)

忙中余話



澤口賢一さん

昔から「尿酸値」が高めで、今年も「痛風」らしき痛みが2回ほど出ています。しかし、最近「ロキソニン」(痛み止め)が薬局で買えるので、病院にも行ってないのが実態。目の前の痛みは、とてあえずは痛み止めです。処。痛みも治まり、良かった。これだけ良かった。これは、根本的な解決にはならない。青年部でも「問題の本質を考えよう」と提起しているが、実践ができていない。反省。(牧野 長武)

当議員秘書も経験した。1969年12月から道本部運動を担ってきた澤口賢一書記が、3月31日付で定年退職した。澤口さんは、道本部に就職し総務部から現在の総合研究室まで各部を担